

人口のうごき			
8月1日現在	推計 (前月比)		
人口	76,065	(40増)	
男	38,376	(34増)	
女	37,689	(6増)	
世帯数	36,136	(5減)	

●発行／東京都狛江市 ●編集／総務部情報課
〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号 ☎(3430) 1111
ホームページアドレス <http://www.city.komae.tokyo.jp>



8月26日(日)午前9時
狛江直下型地震発生
マグニチュード7.2
程度 震度6超え
市内5カ所火災発生
電話、電気、水道、
ガス機能停止

〔日時〕
8月26日(日)
午前8時30分から
11時30分まで
〔場所〕
◆重点訓練
市役所前市民ひろば
第二小学校
◆地域自主訓練
第一小学校
第二中学校
第三中学校
第四中学校
〔訓練想定〕

総合防災訓練



狛江市の総合防災訓練は、阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、実践に即した訓練となるよう行ってきました。今年度も2つの重点訓練、市内4カ所で行う地域の自主的な訓練を行います。

●訓練のねらい
(1)震災時における市民の自主的防災行動力の発揮および秩序ある組織的な避難所運営などの訓練を目指す。
(2)震災時における機動的な災害対策本部初動体制を訓練する。

重点訓練



このような訓練のねらいを踏まえて、次の2つの重点訓練を行います。

(1)災害対策本部設置・運営・通信訓練(訓練会場は市役所前市民ひろば)
(2)避難所開設・運営訓練(訓練会場は第二小学校)
●災害対策本部設置・運営・通信訓練の内容
(1)災害対策本部設置、被害状況調査、避難所開設
(2)火災に対する消防団、消防署との連携による消火活動
(3)医療救護班派遣、避難所での

(1)地区訓練会場の周辺の市民の方が、防災会支部を中心として、一戸一戸の避難訓練(警察官、交通安全協会、消防団員が誘導します)午前8時30分避難準備(火元始末、戸締り)午前9時7分防災行政無線による避難放送で避難開始。
(2)負傷者の応急手当、医療救護訓練
(3)避難所運営組織立ち上げ訓練
(4)非常食配布、給水、仮設トイレ組み立てなどの訓練
(5)避難所と災害対策本部との連絡、通信訓練

家庭の防災会議

日ごろの準備は?

災害対策は、行政の取り組みだけでは十分な効果は上げられません。日ごろから一人ひとりが防災意識を高く持ち、家庭、学校、地域、職場等地震が起きた時の対応や安全な避難方法について話し合ってください。また、防災訓練には積極的に参加し、防災行動力を養いましょう。



地震から身を守る

地震が起きた時は、自分の身は自分で守るのが基本です。グラツキたら、次の行動を心がけてください。



地域自主訓練



震災時における市民一人ひとりの自主防災行動力の育成・向上については、大変重要であり震災時に、だれもが適切な行動をとることにより、被害をより小さくすることができるといわれています。

第二小学校から遠方の地域の皆さんには、自主的な「地域自主訓練」を行ってもらうことになりました。

〔訓練内容〕
ア 初期消火訓練

イ 消火器消火訓練
ウ 応急救護訓練
エ 震災時の心構えについて
〔訓練時間など〕
ア 午前9時訓練開始午前10時20分訓練終了
イ 午前9時地震発生、火元始末、戸締まり後屋外待機
午前9時7分防災行政無線で避難放送、訓練会場へ避難開始
午前9時20分訓練会場で避難者参集、会場での訓練開始
午前10時20分訓練終了、解散
ウ 地域自主訓練は、市職員、狛江消防署、狛江市消防団の協力により行います。

以上が、本年度の総合防災訓練の概要です。多くの市民の方が、最寄りの訓練会場で訓練に参加いただくようお願いいたします。
〔問い合わせ〕総務防災課

〔締め切り〕9月5日(水)
〔申し込み・問い合わせ〕狛江消防署救急係 ☎(3480) 0119、猪方出張所 ☎(3480) 0119へ。

〔費用〕テキスト代1,000円
〔講習時間〕3時間
〔場所〕狛江消防署防災教室
〔定員〕各講習20人(定員になり次第締め切り)
〔日時〕9月8日(土)・9日(日)午前の部(9時～正午)・午後の部(1時～4時)
〔場所〕狛江消防署防災教室
〔定員〕各講習20人(定員になり次第締め切り)
〔費用〕テキスト代1,000円

普通救命講習会

狛江消防署では、「9月9日救急の日」に合わせ講習会を実施します。

行財政改革推進計画の進捗状況について

平成11年12月に策定した狛江市第2次行財政改革大綱を具体的に推進するため、行財政改革推進計画(平成12年度～14年度)を策定し、行財政改革に取り組んでまいりました。

ここで、平成12年度中に検討・決定あるいは実施した主なものをお知らせします。

情報公開と市民参加によるまちづくりの推進

狛江市情報公開条例の施行

国民主権の理念に基づき、何人にも普遍的な権利としての知る権利とそれに基づく公開を求める権利を保障するとともに、狛江市が市政に関し市民に説明する責務を全うし、市民の市政への参加と公正で開かれた市政を一層推進することを目的とするものです。前・狛江市公文書公開条例を全部改正し、より進んだ内容に改めたもので、公開請求手続きの簡素化や公開決定の期間短縮などを図りました。

市長への手紙

市長が市民の市政に関する意見や要望などを広く聴くことにより、市政運営の参考にするを目的に「市長への手紙」制度を創設しました。専用はがきのほか、広聴ファクス、電子メールで受け付け、必ず市長が目を通し、2週間をめどに回答を差し上げます。昨年7月から本年3月までに寄せられた件数は166件となっています。

市民サービスの向上と効率的な事務事業の推進

電話予約による印鑑登録証明書の交付

これまでの住民票の電話サービスに加え、昨年6月から印鑑登録証明書についても電話サービスを開始しました。月々金曜日の午前8時30分～午後3時まで電話で予約し、当日、午後6時～8時の間に市役所直室で交付を受けます。なお、土、日曜日に交付を受ける場合は直前の金曜日に、祝日に交付を受ける場合は前日に予約が必要です。住民票の取り扱いは異なりますのでご注意ください。

OA化の推進

効率的な事務事業を推進するため、内部情報統合システムや人事給与システムを導入しました。前者は、市内の情報の共有化を図るとともに、学校などの公共施設間をネットワークで結び、情報連絡・情報処理の効率化などを図りました。後者は、複雑化する人事、給料、福利厚生事務の効率化を図ったものです。

公債費比率の抑制

将来の公債費比率を抑制するため、年度内の市債(借金)の発行額を15億円以内とする目標に対し、昨年度の実績として約9億円にまで圧縮しました。この中には、減収補てん債、減税補てん債の約4億円が含まれています。

人件費総額の抑制

職員の期末手当の引き下げもあって、一般会計職員給料総額を約2,500万円引き下げることができました。

分権時代にふさわしい組織と職員体制の確立

職員定数の見直し 平成12年4月1日現在622人となつて

いる職員定数を平成14年度までに概ね590人体制とする目標を掲げていますが、本年4月1日現在610人まで削減することができました。

以上が行財政改革推進計画の進捗状況の概要であり、一定の成果を上げることができましたが、決して十分とはいえません。計画最終年度の14年度に向けて一層の努力が必要と考えています。

〔問い合わせ〕企画調整課

財政運営の見直し

事務事業の見直し

おせち料理支給事業に自己負担金制度を導入するなど、細かな事務事業の見直しを図りました。大きなものとしては、高速電子印刷製本機を導入し、印刷コストの低減、印刷物の無在庫化、印刷時間の削減のほか、職員定数の削減を図りました。

公債費比率の抑制

将来の公債費比率を抑制するため、年度内の市債(借金)の発行額を15億円以内とする目標に対し、昨年度の実績として約9億円にまで圧縮しました。この中には、減収補てん債、減税補てん債の約4億円が含まれています。

人件費総額の抑制

職員の期末手当の引き下げもあって、一般会計職員給料総額を約2,500万円引き下げることができました。

狛江市都市計画審議会の傍聴者募集

〔日時〕8月30日(木)午前10時から

〔案件〕調布都市計画生産緑地地区の変更についてほか

〔申込方法〕都市計画審議会傍聴希望」と明記のうえ、住所、氏名および電話番号を記入した往復はがきで申し込みください。

〔申込期限〕8月22日(水)消印有効

傍聴者として決定した方には、決定通知を送ります。なお定員(7人)を超えた場合は、抽選となります。

〔申し込み・問い合わせ〕〒201-1858 狛江市和泉本町1-1-5 狛江市都市建設部計画課へ。

狛江市初の認証保育所小田急ムック保育園がオープン

利用者のニーズに添った保育を実施するため東京都が今年の4月に導入したシステムで、東京都と狛江市が運営を指導していきます。

特色としては、

○駅前から5分以内で通える場所であること

○13時間以上の開所を義務づけたこと

○0歳～2歳児の受け入れを定員の半数以上とすること

○料金は上限を決めること

などで、「産休明けから預けたい」「残業している間も預かってほしい」「送り迎えが便利な場所」で預かってほしい「安心できる料金で預かってほしい」など多様化する保育ニーズに添った制度となっています。

小田急ムック保育園の概要

〔所在地〕岩戸北2丁目20番10号(小田急線喜多見駅から徒歩2分)

〔営業時間〕午前7時から午後10時まで

〔定員〕30人

〔延床面積〕185・82㎡

〔電話〕(5438) 2666

〔問い合わせ〕児童福祉課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

〔問合わせ〕整備課

行政けいじばん

●受給者証が新しくなります

●受給者証が 9 月 1 日 (土) から変わります。新しい受給者証が交付される方は、身体障害者手帳 1・2 級・3 級の一部、または愛の手帳 1・2 度で、前年 (平成 12 年中) の所得が別表の基準額以下の方です。ただし、健康保険未加入者、生活保護受給者などは対象となりません。

9 月 1 日 (土) 以降に診療を受けるときは、必ず新しい受給者証と健康保険証と一緒に医療機関の窓口へお出しください。

現在お持ちの受給者証は、8 月 31 日 (金) で使用できなくなり、期限の切れた受給者証は、医療助成係に返却してください (郵送可)。

なお、新しい受給者証は 8 月下旬に送付します。

●受給者証をお持ちでなく、この制度に該当すると思われる方は、問い合わせください。

〔問い合わせ〕保険年金課

●国保温泉センター割引利用券を交付

●国保温泉センター割引利用券を交付している方に割引利用券を交付します。

〔施設名〕檜原村檜原温泉センター「数馬の湯」

〔実施期間と利用時間〕平成 13 年 9 月 1 日 (土) から平成 14 年 1 月 31 日 (木) までの 5 か月間 (月曜日定休 (休館日は 12 月 25 日 (火) から 29 日 (土) まで) 午前 10 時から午後 10 時まで (ただし、12 月、1 月は午後 7 時まで) ※宿泊はできません。なお、割引利用券の使用については、1 枚 3 人までとし、1 人につき大人 400 円、小人 200 円の負担となります。

利用券を希望する方は、国民健康保険証を持参し、保険係へお越しください。

〔問い合わせ〕保険年金課

●ホームヘルパー・看護婦 (士) の募集

●社会福祉法人正吉福祉会・こまえ正吉苑では、非常勤職員を募集します。

▽ホームヘルパー・看護婦 (士) (職種・資格) 介護福祉士・ホームヘルパー 1 級・2 級

〔勤務時間〕月曜日～日曜日の午前・午後 (夜間・早朝も含む) で、希望に応じて相談可。

▽訪問看護ステーション

〔職種・資格〕正看護婦 (士)

〔勤務時間〕月曜日～金曜日の午前 9 時から午後 5 時の間で、希望に応じて相談可。

〔問い合わせ〕こまえ正吉苑 (5438) 2523

●市税・国民年金の納付および相談窓口を「日曜日」に開設します

〔日時〕8 月 26 日 (日) 午前 8 時 30 分から午後 5 時まで

〔場所〕市役所 2 階

●市税・都民税 (第 2 期分)、国民健康保険税 (第 2 期分)、介護保険料 (第 2 期分)、国民年金 (7 月分) は 8 月 31 日 (金) までに納めてください。

〔問い合わせ〕収納課・保険年金課

●府中社会保険事務所からのお知らせ

●年金の請求手続き・年金相談の窓口となっています相談室は、年金相談の方が増え、待ち時間が長くなっています。年金相談・請求者の方への対応をスムーズに行うために、次のことについてご協力をお願いします。

①個人の記録にもとづく年金相談は、プライバシー保護のために、原則として本人にのみお答えします。なお、やむを得ない事情により代理の方の場合は、委任状を持参ください。

②オンラインシステムを利用している年金相談は、次の時間にお応えしています。午前 9 時 15 分から正午まで、午後 1 時から 4 時 30 分まで。

●なお、午後については、オンラインシステムは午後 4 時 30 分に終了しますので、午後 3 時頃までにお越しください。

●特に、8 月は相談室、駐車場は大変混雑が見込まれますので、ご注意ください。

〔問い合わせ〕府中社会保険事務所 (042) (361) 101

●「狛江のお店マップ」作成にご協力を

●商工会商業部会では、商工会工業部会と市の協力により、年末に「狛江のお店マップ」を作成して全戸配布を予定しています。

●掲載対象は市民 (消費者) が直接的に購買や発注などを依頼できる事業所に限ります。このマップへの掲載申し込みは、現在、市内事業所に「狛江のお店マップ登録用紙」を配布中で、8 月末までに回収する予定です。配布・回収は、シルバー人材センター会員が行いますので、協力をお願いします。

〔問い合わせ〕商工会 (3489) 0178

環境を考える

●自分の殻を壊して



池田由美子さん (第一中学校)

●この絵は冬場の忙しい時期に描いたこともあり大変でした。

●顧問の先生に描き方を聞きに行くと、ある程度の具体的な塗り方、色の合わせ方を教えてくれたのですが、今回は少し違いました。

●仕上げ段階の一手手前で、先生に「自分の絵を壊せ」と言われました。最初は壊すといっ

●てもピンとこなくて、絵と私の間に合わせがしばらく続きまし

●た。他に「自分で描いたことの画風を壊してみなさい」とも言

●国の教育ローンの年金教育資金貸付制度

●現在、厚生年金または国民年金に 10 年以上加入している方は、子どもの高校・大学・専門学校などの入学費用または在学費用 (アパート代や通学費用なども対象) を借りることができます。

〔融資金額〕 (子ども一人につき) 厚生年金の場合 100 万円以内、国民年金の場合 50 万円以内

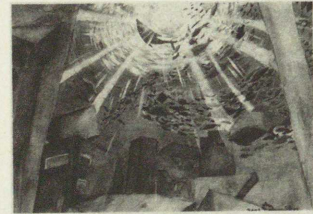
〔融資利率〕 年 1・85% (7 月 13 日現在)

〔返済期間〕 10 年以内 (在学中は元金据置き可)

〔申し込み・問い合わせ〕 (財) 医療経済研究・社会保険福祉協会 (3595) 3257

市民の声 66

●を入れて画面をより明るく見せました。いまおまへは「今の画風を抜け出して新しい画風を極めて行きたい」と言いたかったのでは、と思います。今でも「自分の殻を壊して、新しい自分を見つかる」をモットーに絵を描いています。顧問の先生が変わり、新しい美術部が始動しました。もうしばらくで 3 年生は引退で、部活に行く機会も少なくなるので最後にこういう機会を持って嬉しく思います。今回は、このような賞をありがとうございました。



環境週間の絵画準入选作品



— その 91 —

昭和二十四年狛江

「新宿区立狛江学園の学習のしおり」より

昭和二十四年、狛江はまだ緑豊かな農村地帯であった。しかし都心に近づくにつれて「農業生産の主なもの」は「野菜類で主食類はその量から見て村全体の需要量のほんの一部に過ぎず、戸別に見ても、農家数三五〇戸中一〇〇戸は主食の配給を受けていた」という。

それに対して「野菜類は、耕作面積から見ても種類や生産量から見ても、この村の生産の主体的地位を占めるもので、収穫の八〇パーセントが販売用であり、そのうち九〇パーセントは東京旧市に向けて、主として神田又は淀橋の青果市場に出荷され」ていた。

当時この農家でも植えていた「屋敷林」としての竹林もこの村では目を引くものの一つで、筍が季節的な現金収入の有力な役割を演じているらしく、多いところでは一農家一万貫もの出荷をする」とある。

それらを支えている肥料については、物不足の時代「この村でも配給肥料だけでは到底間に合はずはなく、特にこの村は山林に乏しいので、多摩の丘陵地から落葉を購入したり千葉県から魚肥を購入する他、特に東京市街地から搬入する糞尿の量は実に一日三五〇貫にのぼると言われている。この糞

尿は都の清掃の仕事の一部を分担することとなり特定の認可証の所有者がダクトサン、牛馬車、リヤカー等によって運搬するもので、これは自家用に供する他、一荷金十円位の汲取料と共に、現金収入の道となり」野菜とは逆に、都市から農村へ流入する資源となっていた。

次に農家一戸当たりの耕地面積を見ると「平均七・八反 (田二反・畑五・六反) 位で大家族数は六人強位といつて」いて、これは当時の都市近郊農村の傾向でもあり、特色でもあった。

牛馬の使用については、耕地の規模が小さいことと飼育費用がかかるために「牛馬を畜力のために飼養保有している家は殆どない。ある期間を限って相当高価な賃借料を支払ってもそれで間に合うので、牛馬貸与の商売もある」という。

灌漑水利は六郷用水がまだあったから「多摩川の水を堰にして利用し得るし、また現在動力によって揚水もしている」ので困ることはなかった。しかし「新鮮度を要求し、貯蔵や遠方輸送が比較的出来ないものだったから」近郊農村として有利なようだった。

また村の人口増加は「この村にも兼業農家の著しい出現を見ており、(昭和十六年全農家の 31 パーセント、昭和二十三年 65 パーセント) 且つ、朝夕の狛江駅の乗降客を見ても、都市地域への勤め人として通勤する人々の相当多数であることが知られている」と、そろそろ都市化の兆しが出始めている。

井上孝

(狛江市文化財専門委員)

健康と衛生

Health 予防接種

■ツベルクリン・BCG 接種

ツベルクリンおよび BCG 接種を行います。

〔ツベルクリン接種日〕9 月 4 日(火)〔判定および BCG 接種日〕9 月 6 日(木)〔受付時間〕午後 1 時 50 分～2 時 50 分〔会場〕あいとびあセンター〔対象〕生後 3 ヶ月未満の幼児〔持ち物〕母子健康手帳・予防票

〔問い合わせ〕健康課 ☎ (3488) 1181

Health 検診

■結核検診

市民結核検診(レントゲン直接撮影)を実施します。

〔実施日〕9 月 4 日(火)〔受付時間〕午後 1 時 50 分～2 時 50 分

〔会場〕あいとびあセンター
〔対象〕学生・生徒を除く 15 歳以上の特に健診を受ける機会のない方〔費用〕無料
※申し込みの必要はありません。直接会場にお越しください。

〔問い合わせ〕健康課 ☎ (3488) 1181

■1 歳 6 カ月児健康診査

〔日時〕9 月 3 日(月)受付時間は午後 1 時～1 時 30 分〔会場〕あ

Health 教室

■健康づくり教室「運動」

日頃運動不足を感じている方はいませんか?一緒に体を動かして、運動のきっかけづくりをしましょう。

〔日時〕9 月 10 日(月)午後 1 時 30 分～3 時 30 分〔会場〕あいとびあセンター〔対象〕30 歳以上の方〔定員〕18 人(先着順)〔講師〕泉澤輝さん(健康運動指導士)、加藤真由美さん(運動実践指導者)

※室内用の運動靴を持参し、動きやすい服装でお越しください。

〔申し込み・問い合わせ〕健康課 ☎ (3488) 1181

■健康いきいき教室「転倒予防

日頃、健康には気をつけていても転んで骨折し、寝たきりになるといことがよくあります。若いうちから丈夫な骨を作り、運動をこころがけて、パランスのよい転びにくい体をつ

くりましょう。今回は、調理実習を取り入れた 2 日間コースで行います。

〔定員〕20 人(先着順)〔対象者〕30 歳以上の方〔会場〕あいとびあセンター〔注意〕1 日目は、動きやすい服装でお越しください。

〔申し込み・問い合わせ〕9 月 3 日(月)から健康課 ☎ (3488) 1181

■ママパパ学校

〔日時〕9 月 7 日(金)・14 日(金)・21 日(金)・28 日(金)、受付時間は午後 1 時～1 時 10 分〔会場〕あいとびあセンター〔持ち物〕1 回目

目はズボン、2 回目は歯ブラシ・コップ、その他 4 回通して母子健康手帳と筆記用具を持参ください〔定員〕20 組(予約制)

※なるべく 1 回目から参加してください。

〔申し込み・問い合わせ〕健康課 ☎ (3488) 1181

■ぼっかばか広場

家にこもりがちなお母さんと赤ちゃん、時には外に出て、歌や手あそび・おしゃべりなどをとおして仲間づくりや子育てに関する情報交換を行います。

9 月 25 日(火)・10 月 16 日(火)、午前 10 時～正午〔会場〕健康相談所〔持ち物〕バスタオル〔定員〕20 組

〔申し込み・問い合わせ〕8 月 16 日(木)から直接健康課窓口か電話 ☎ (3488) 1181

■健康教室「がん予防講演会」

乳がんは、自分でみつづけることのできる「がん」です。乳がんの専門の医師による講演、自己検診法の実演、希望者には触診をします。

〔日時〕9 月 14 日(金)午後 1 時 30 分～3 時〔講師〕内田賢助さん(慈恵会医科大学助教授)〔会場〕あいとびあセンター〔定員〕30 人(先着順)

〔申し込み・問い合わせ〕健康課 ☎ (3488) 1181

休日診療

〔会場〕あいとびあセンター
〔診療日〕19 日・26 日
〔受付時間〕午前 9 時～11 時 30 分・午後 1 時～4 時 30 分
〔休日の問い合わせ〕

○休日応急診療所 ☎ (3488) 9121
○休日歯科応急診療所 ☎ (3488) 9171
○休日診療薬局 ☎ (3488) 1519

24 時間医療機関案内

○泊江消防署 ☎ (3480) 0119
○東京消防庁テレホンサービス ☎ 042 (521) 23

催し

■こまえ楽市

市内商業者と市民参加によるフリーマーケットです。毎月最終日曜日にライブステージなどを加え開催しています。フリーマーケットの出店の申し込みも併せて募集します。

出店の受け付けは、8 月 16 日(木)・17 日(金)(定数になり次第締め切り)とします。

〔日時〕8 月 19 日(日)午前 10 時～午後 3 時〔場所〕市役所前市民ひろば〔出店料〕店舗 2,000 円(2×3m)、フリーマーケット 1,100 円(2×2m)(それぞれ保険料込み)

〔問い合わせ〕こまえ楽市の会・山岸 ☎ (3480) 2074

■「東京空襲資料展」を開催します

東京空襲の被災品や爆弾の破片、防空防火用品など、空襲被害の実態や戦時下の暮らしを伝える資料・写真パネルなど約百点を展示します。

〔期間〕8 月 23 日(木)・26 日(日)〔会場〕ルミネ立川店(1 階)マグノリアホール〔時間〕午前 10 時～午後 6 時〔交通案内〕JR 立川駅北口すぐ

〔問い合わせ〕東京都生活文化局文化事業課 ☎ (5388) 3141

ご案内

■多摩川の源流を見ませんか

泊江水辺の楽校運営協議会では、山梨県小菅村へ多摩川源流体験バスツアーを行います。

〔日時〕8 月 22 日(水)午前 8 時 30 分～午後 6 時〔集合場所〕市役所前スロープ、午前 8 時 30 分〔その他〕小学生以上で先着順 40 人まで・参加無料・川遊びの服装・お弁当・水筒を持参

〔申し込み・問い合わせ〕環境改善課 ☎

■サマーナイト・ストーリーテリング夏の夜がたり

暑い夏の夜のひととき、「おはなしの世界」を楽しみませんか。こわい話、おもしろい話、色っぽい話など、泊江の語り手たちが日頃の成果を披露します。

〔日時〕8 月 25 日(土)午後 7 時から

〔会場〕上和泉地域センター〔入場料〕無料〔定員〕40 人(先着順)

〔問い合わせ〕上和泉地域センター ☎ (3489) 9101



■野外映画会のお知らせ

夏休み恒例の野外映画会を今年ものびのび公園で行います。小さいお子さんは、保護者の方と一緒に来てください。

〔日時〕8 月 26 日(日)午後 7 時～9 時(雨天翌日)〔場所〕小足立のびのび公園(西野川 4 丁目 14 番 1 号)

〔問い合わせ〕のびのび会・小笠原 ☎ (3480) 3405

■泊江市体育協会納涼パーティー

恒例の納涼パーティーを開催します。

〔日時〕8 月 24 日(金)午後 6 時 30 分～9 時〔会場〕市役所前市民ひろば〔会費〕2,000 円

※雨天の時は中央公民館
〔問い合わせ〕体育協会 ☎ (3480) 6211(午後 1 時～4 時)

■イズミ・スイングオーケストラ

結成 35 周年記念コンサート VINTAGE LIVE

当バンドは昭和 41 年秋、泊江の和泉地区で生まれ、JAZZ ビッグバンドとして、結成 35 周年を迎えました。今回、35 周年を記念してコンサートを開催します。

〔日時〕9 月 2 日(日)午後 2 時 30 分開場 3 時開演〔会場〕エコルマホール〔友情出演〕マイク・プライスさん、笠井信輔さん(フジテレビアナウンサー)

〔入場料〕1,000 円。入場券はミュージックショップ森のうた、池田楽器、小田急 OX 泊江店 1 階宝くじ売り場で販売しています

〔問い合わせ〕山本 ☎ (5497) 2620

■会食会に参加しませんか

若葉会では毎月会食会を開いています。おしゃべりしたり、唱歌・童謡を歌ったり、時には実になる話をちよつぱり聞いたり、の会食会です。

【日時】9月4日(火)正午から(会場)あいとびあセンター(会費)500円【対象】70歳以上(先着50人)

【申し込み・問い合わせ】荒井(3480) 8126へ。

講座

■女性セミナーⅡ「わかる」ってどういうこと?

家族・友人・近所の人、あなたの考え方のなかでわかっていくつもりの人との付き合いで違和感を感じることがありませんか。心理ゲームやディスカッションを通してあなたの考え方の傾向を知り、いろいろな見方を見つけてみましょう。なお、就学前の子どもは保育室でお預かりします。

【日時】9月22日・29日・10月6日・13日・27日各土曜日午後2時30分～4時30分(会場)中央公民館(講師)加藤英子さん(心理カウンセラー)他【対象】市内在住・在勤・在学の女性【定員】20人

※保育の申し込みは、子どもの年齢によって人数制限がありますので、お早目に申し込みください。

【申し込み・問い合わせ】8月16日(木)午前9時から中央公民館窓口または電話で(3488) 4411へ。

■趣味実用講座「籐手芸教室」

初心者編「籐に親しんで」



普段から店頭で何気なく目にしている籐の小物を自分の手で作りませんか。籐の基礎知識を学び、2作品を作る予定です。

【日時】9月6日・13日・20日・27日各木曜日午前10時～正午(会場)中央公民館(定員)先着15人(費用)材料代1,100円(持ち物)筆記用具・メジャー(60cmくらい測れるもの)・タオル・エプロン・洗濯バサミ2個

【申し込み・問い合わせ】8月20日(月)午前9時から中央公民館窓口または(3488) 4411へ。

■手話講座(上級)の受講者を募集します

手話技術の研さんとともに地域の手話通訳者の養成を目的に手話講座(上級)を実施します。

【日時】9月4日・3月19日(各火曜日全26回)午後7時～9時(会場)あいとびあセンター【対象】原則として在住・在勤・在学中の中級の手話講座等を修了した方【募集人員】先着30人(受講料)3,000円

【申し込み・問い合わせ】社会福祉協議会(3488) 0294・FAX(3430) 9779へ。

講演

■狛江亀塚古墳発掘調査50周年記念事業「講演会と展覧会」

昭和26年6月、亀塚古墳の発掘調査が行われ、その出土品から、「狛江古墳群」が一躍有名になりました。その50周年を記念し、講演会と展覧会を開催しますので、多数ご参加ください。

▽講演会【日時】8月26日(日)午後1時～3時30分(会場)西河原公民館(演題と講師)①狛江古墳群について・對比地秀行さん②狛江亀塚発掘調査の思い出・小出義治さん(元神奈川歯科大学教授)③市内の考古遺跡・平井尚志さん(狛江市文化財専門委員)

▽展覧会【日時】8月22日(水)～26日(日)午前10時～午後4時(初日は午後1時から)(会場)西河原公民館(内容)亀塚古墳と狛江古墳群の写真や図版などの展示

講習・教室

■俳句つくり方教室

前半は、初学の方を対象に、俳句の心得と作り方を学びます。後半は、参加者により実作していただきます。講師の句評があります。句歴のある方にも楽しんでいただけます。

【日時】9月9日(日)午後1時～3時(会場)上和泉地域センター(講師)両角玲子さん(俳人協会会員・琅玕の会同人)(定員)30人(参加費)無料(持ち物)筆記用具※どなたでも自由に参加できます。直接会場へお越しください。

【問い合わせ】上和泉地域センター(3489) 9101

■民謡教室

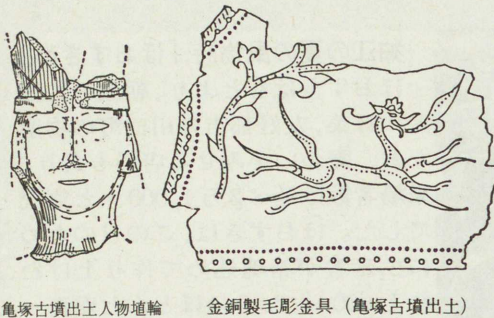
民謡は心の故郷。楽しく口ずさみましよう!声の出し方から指導します。お気軽に参加ください。

【日時】9月5日(水)午後1時～3時(講師)佐々木理恵さん(キングレコード専属)(課題曲)津軽甚句(青森県)、豪傑節(熊本県)(定員)30人(会場)上和泉地域センター(持ち物)筆記用具(参加費)無料

【申し込み・問い合わせ】上和泉地域センター(3489) 9101へ。

■狛プー(青年教室)初心者の方のための「水墨画教室」

楽しい水墨画の世界をあなたも体験してみませんか。



亀塚古墳出土人物埴輪 金銅製毛彫金具(亀塚古墳出土)

【問い合わせ】狛江文化会・田代(3480) 8763



■市民プールからのお知らせ

8月25日(土)の市民プールは、市民水泳大会のため午後1時30分からの開場予定となります。

【問い合わせ】市民総合体育館(3430) 1141

お知らせ

■排水設備工事責任技術者資格試験の実施について

日本下水道協会東京都支部では、平成13年度排水設備工事責任技術者資格試験を実施します。

【試験日時】11月3日(祝)午前10時～正午(試験会場)拓殖大学(地下鉄丸の内線茗荷谷駅下車)【受験申込受付期間】8月27日(月)～9月28日(金)(受験料)6,000円

【問い合わせ】環境改善課

スポーツ

■平成13年度市民体育大会・市民スポレク大会

今年度も別表のとおり開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

【問い合わせ】体育協会(3480) 6211(午後1時～4時)

■高齢者スポーツ教室「フットスライフ・2001」開催

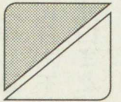
高齢者の方で、日頃運動不足と思われる方を対象に、運動する習慣を身につけ健康的な生活を営めるようにするとともに仲間づくりを目的とする教室で、楽しみながら無理のない運動をします。

【日時】9月4日・2月26日の火曜日の午後1時45分～3時30分(受け付けは午後1時30分から)全18回(会場)市民総合体育館・市民グラウンドほか【対象】市内在住・在勤の60歳以上の健康な方(内容)軽運動(ストレッチ・ウォーキング・卓球・グラウンドゴルフほか)(定員)30人【参加費】360円(保険料)※お釣りのないようお願いします

【申し込み・問い合わせ】8月16日(木)から市民総合体育館(3430) 1141へ。

■平成13年度 市民体育大会日程表		
大会名	開催日時	会場
軟式野球大会	9月2日～11月25日毎週日曜日	多摩川緑地公園グラウンド
スキー大会	平成14年1月12～14日	赤倉温泉スキー場
卓球大会	10月7日(日)	市民総合体育館
バドミントン大会	10月21日(日)	市民総合体育館
ゴルフ大会	10月23日(火)	相模湖カントリークラブ
バレーボール大会	(9人制)10月14日(日)・(6人制)11月4日(日)	市民総合体育館、小中学校体育館
スケートの集い	12月～平成14年3月までの5日間	向ヶ丘スケートリンク
少林寺拳法大会	10月10日(水)	上和泉地域センター
硬式テニス大会	9月30日(日)・10月7日(日)	東野川・元和泉テニスコート
空手道競技大会	9月30日(日)	市民総合体育館
バスケットボール大会	11月23日(祝)・25日(日)	市民総合体育館
ソフトボール大会	10月14日(日)・21日(日)	市民グラウンド
柔道大会	11月25日(日)	市民総合体育館格技室
ダンススポーツ大会	11月18日(日)	市民総合体育館
ゲートボール大会	10月中	市民グラウンド
サッカーフェスティバル	11月3日(祝)・4日(日)・18日(日)・23日(祝)・25日(日)	市民グラウンド
グラウンドゴルフ大会	9月30日(日)	ふれあい広場

■平成13年度 市民スポレク日程表		
大会名	開催日時	会場
ビーチボールバレー大会	9月16日(日)	市民総合体育館
多摩川マラドレース大会	平成14年1月13日(日)	多摩川堤防
地域別運動会	1・4中地区	10月28日(日)
	2中地区	未定
	3中地区	未定
水泳大会	8月25日(土)	市民プール
ボウリング大会	未定	調布スポーツセンター
ウォーキング大会	未定	体育館～野川～深大寺
フォークダンス・太極拳	未定	
タッチラグビー大会	未定	



児童館

◎岩戸児童センター

☎ (3489) 5414

■手づくり遊び 22日(水)午後3時から。内容は、「マジックハンド進化型」・夏休みにもなるよ。対象は幼児(保護者同伴)から小学生まで、定員20人。

■夏まつり 25日(土)午前11時～午後3時。スライム作り、ゲームコーナー、食べ物コーナー他(一部有料)。対象は幼児(保護者同伴)から。

◎和泉児童館

☎ (3480) 1441

■折り紙教室 夏休みに簡単にできる折り紙で楽しませんか。▽28日(火)・29日(水)昆虫標本をつくろう!箱を持参してください。

【時間】午前10時～正午【対象】小学生(2日間参加できる方)

【定員】20人。

■手作り遊び 風りんを作ろう!25日(土)午後3時～4時。小学生20人。

■子ども映画会 22日(水)午後3時～3時30分。上映は、スノーピーのコンピュータゲーム。幼児は保護者同伴で。

■「ハットとフットとアート!展」パート3「ができるまでを見よう!」。「トンカン、トンカン、トン!トン!トン!」なんだ?なんだあ?何ができるんだらう!?。遊戯室の外で何かがおこる!9月初旬からの展覧会も楽しみにしてネ!

【制作】横井修(現代美術作家)【期間】8月22日(水)～30日(木)予定まで作っているよ!

■幼児のつどい 8月はお休みです。

募集

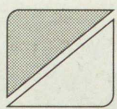
■小学生の学習教室児童募集

シルバー人材センターで開設している「学習教室」の児童数に若干の空きができましたので、補充募集します。



【募集】4・5・6年生、若干名【教科】国語・算数【時間】4・5年生(水・金)午後4時～6時、6年生(火・木)午後4時40分～6時40分【会場】シルバー人材センター(月謝)7,000円【申込期限】9月末日まで

【問い合わせ】シルバー人材センター ☎ (3488) 6735



映画

■上和泉地域センター図書室夏の子ども映画会

「アンデルセンのすずの兵隊さん」「ダンボ(デイズニー)」【対象】幼児・小学生(人数)50人(先着順【日時】8月30日(木)午前10時～11時30分【会場】上和泉地域センター【問い合わせ】上和泉地域センター ☎ (3489) 9101

エコルマホール主催公演

■ジョージ川口・BIG4+1 & 藤家虹二クインテット クリスマスジャズ・コンサート 前半に藤家虹二クインテットが、後半にジョージ川口・BIG4が演奏。それぞれ女性ボーカルがクリスマス・ソングを交えながらのコンサートです。

12月9日(日)15:00開演
全席指定4,000円
一般発売8月30日(木)
※未就学児はご遠慮ください。



好評発売中



■ジャン＝マルク・ルイサダ ピアノ・リサイタル ～幻想の絢爛詩人・ルイサダが聴こえる!～

11月25日(日)15:00開演
全席指定4,000円
(曲)モーツァルト:ピアノ・ソナタ第11番イ長調K.331「トルコ行進曲」他
※未就学児はご遠慮ください。

エコルマホール窓口でのチケットの取り扱いは午前9時から午後5時まで(電話予約でも取り扱っています)。チケットぴあ、ミュージックショップ森のうた、小田急OX狛江店宝くじ売場でもチケットを取り扱っています。

ほっとらいん6.39

■真夏の上映会「ホームスイートホーム」を上映～東京土建と市民の集い～

8月26日(日)午後6時45分から、第一小学校体育館にて映画会を開催します。入場無料【問い合わせ】東京土建狛江支部・宮崎 ☎ (3480) 9761。

■カルチャー教室の開催

9月12日(水)・13日(木)午後1時30分～4時30分。狛江郵便局にて。木目込人形で来年の干支の午をつくってみませんか。教材費2,000円。定員15人【問い合わせ】狛江郵便局総務課カルチャー教室係 ☎ (3488) 4242。

■痴ほう性老人を地域で支える会 「虹の会」では毎月第1、第2、第3水曜日に、お年寄りにはデイサービス、家族には介護相談を行っています。またボランティアの方も募集しています【問い合わせ】井口 ☎ (3489) 0993。

■英会話・会員募集

毎週土曜日午後3時～4時30分。中央公民館にて。狛江国際友好クラブでは、中級のクラスの会員を募集します。見学歓迎【問い合わせ】深谷 ☎ (3488) 1509。

■三宅島支援チャリティー「星空コンサート」

8月24日(金)午後6時30分開演。第一小学校体育館にて。出演は三宅島ふるさとバンド、劇団「天草」。入場無料【問い合わせ】近藤 ☎ (3488) 9679。

狛江市文化振興事業団 ☎ (3430) 4106

狛江の夏の風物詩「ほおずき市」

ほおずきはもとより、朝顔や狛江産の野菜、友好都市の川口町の物産など、賑わいをみせる店舗もあり、来場者数は延べ2万1,000人と盛況でした。ほおずきは、この日のために生産者が精魂込めて作り上げた約1,600鉢で、そのほとんどが真っ赤に実がなったものでした。



史上最多の99チームが参加!

7月22日(日)、2万8,000人が見守る中、狛江のシンボル多摩川で熱いバトルが繰り広げられました。レース部門の優勝はpooH(3連覇)、アイデア部門の優勝は三郎'S ONE(2連覇)でした。



火事だ!それっ 消火!!

7月27日(金)、自衛消防訓練審査会が市民ふれあい広場で実施されました。これは、市内各事業所の自衛消防隊が日頃の訓練の成果を確認するために行われたものです。

参加したのは21事業所24隊で、最優秀賞には、三人チーム男子の部が東京航空計器(株)、同女子の部がこまえ苑、二人チームの部は電力中央研究所がそれぞれ選ばれました。



4中バレーボール部躍進

第9ブロック大会で準優勝し、新入大会以来、2回目の都大会出場を果たしました。都大会では目標のベスト16に進出し、関東大会出場はできませんでしたが、満足する結果を得ることができました。



こまえスポット